

別 記
様式第 1 - 1

自然環境保全地域内行為許可申請書

福島県自然環境保全条例第 15 条第 4 項の規定により、「
」自然環境保全地域内
における行為の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の住所及び氏名
〔 法人にあっては、主たる事務所の所
在地及び名称並びに代表者の氏名 〕

印

福島県知事

(参考)

- 1 様式第1-1に、様式第1-1(1)～(8)のうちから該当するものを添付して申請書とする。
- 2 申請書には、次に掲げる図面のうち必要なものを添付する。
 - (1) 縮尺5万分の1以上の地形図
 - (2) 縮尺5千分の1以上の概況図
 - (3) 天然色写真
 - (4) 縮尺千分の1以上の平面図、立面図、断面図、構造図及び意匠配色図（立面図に採色したものでも可）
 - (5) 縮尺千分の1以上の復元計画を明らかにした図面
- 3 申請書の記載にあたっては次のことに注意する。
 - (1) 申請文の「 」の箇所には自然環境保全地域の名称を記入すること。
 - (2) ()内の文字については不用なものをまっ消すること。
 - (3) 「目的」欄には、当該行為を行う目的及び必要性を具体的に記入すること。
 - (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等を記入すること。
なお、詳細については、添付図面に表示すること。
 - (5) 様式第1-1(3)の「掘採又は採取方法種別」欄には、露天掘、坑道掘、横坑、たて坑、斜坑)等の種別を記入すること。
 - (6) 様式第1-1(6)の「林種」欄には、針葉樹林、広葉樹林、天然林、人工林等を記入し、「伐採種別」欄には、皆伐、単木択伐、塊状択伐の別を記入し、「伐採設備」欄には、索道、貯木場等の関連行為の概要を記入すること。
 - (7) 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、支障となる動植物の除去、残土の処理、工事用仮工作物の設置等当該行為に伴う行為の種類及びその施行方法を記入すること。
なお、詳細については添付図面に表示すること。
 - (8) 「備考」欄には、他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況を記入すること。
なお、土地所有者との関係についても記入すること。
また、以前自然環境保全条例の許可を受けたものに関するものにあつては、その旨及び許可処分の日付、番号、付された条件等を記入すること。
- 4 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。